

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和4年 5月 16日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第4号	質問議員	11番	堀口恵一	印
件名	やまきた森林サイクリングコースの計画を				

要旨

近年、自転車に関しては、他町からの来訪ケースが多くなっており、町の活性化のチャンスと考える。その中でも電動アシスト自転車の高性能化は、山地のハンデを軽減し、アスリートでなくとも山北駅から中山湖や箱根仙石原、中川の奥の西丹沢ビジターセンターなどに行って来られる時代になった。オリンピックロードレースを契機に、今年の5月には、小山町でサイクリングタウン小山町と銘打ってレースが行われ、中山湖や箱根芦ノ湖においては周遊サイクリングコースが設定され、サイクリング観光ができるようになっている。また、小田原から大口橋の手前までは酒匂川サイクリングコースが設置されているが、ルート沿いにグラウンドも数多くあり、コースも有効に使われている。

ここで、山北町を通り抜けられるサイクリングコースを森林サイクリングコースとして特徴づければ、森林や水資源への親しみが増し林業への関心や保全への協力、町への来訪者の増加に寄与するのではないかと考える。また、山北町では「水と緑のふれあい交流協定」、「水源地域における交流事業の実施に関する協定」を品川区や川崎市と結んでいるので、森林環境譲与税などで協力してもらえる可能性もあり、財政的にもプラスになるのではないかと考える。そこで質問する。

1. 今年3月の神奈川県のホームページによると「かながわ西エリアの全域にバイクラックのある『自転車の駅』を設置した」とある。

県も自転車の可能性に目をつけたところだと思うが、町ではどのように考えているか。また、何か付加的に行う考えはあるか。

2. 国道 246 号を通らないで山北を通り抜けられる森林サイクリングコースとして、世附の水の木幹線林道を生かした静岡県小山町及び山梨県山中湖村に通り抜けできるルートを計画してはどうか。

また、世附地区は民有林も多く、適正な管理をするためには一般の人の目も必要であり、優れた風景地の保護と適正な利用の促進を意図して、森林と人間のより良い関係を作る意思をもって森林サイクリングコース案を林野庁に申し入れをしてはどうか。

3. 川西橋から丹沢湖までの区間であるが、河内川沿いにサイクリングロードを通し、河内川ふれあいビレッジ、既存の田畠、ひだまりの里、三保ダム広場、尾崎駐車場までを連携させ、県道 76 号の代わりのルートとして計画する案はどうか。

4. 森林サイクリングコースが計画できれば、丹沢湖周辺の遊休施設の活用が容易になると思う。例えば放置状態の森林館・薬草園の活用を含め、景観を重視したマウンテンバイクコースを作るなど、都会との連携事業を進める考えはどうか。